

令和4年度 筑波大学 人文社会科学研究群 公開講座

# 筑波大学大学院で 日本語教育を研究する

2022年 9月 9日(金)~9月 11日(日)

3日間とも 14:00~16:00

日本語教育で  
将来を考える人  
集まれ!!

参加費：無料

参加対象：真に進学を希望する方（今年度以外も可）  
かつ3日間すべてに参加できる方

参加申込：<https://forms.gle/TDfkepSQWMKJhhkC7>

参加者上限：100名（抽選）

参加の可否は2週間前を目処にお知らせいたします。

申し込みが多数の場合は早期に申し込みを打ち切る可能性があります。



参加申込

DAY1とDAY2はZoomのウェビナー形式での各研究室の紹介と簡単なQ&Aです。  
DAY3はDAY1とDAY2を踏まえた上で自由にブレイクアウトルームで各研究室の教員や  
大学院生に話を聞くことができます。

協力：筑波大学 グローバルコミュニケーションセンター 日本語教育部門

筑波大学 グローバルコミュニケーションセンター 日本語・日本事情遠隔教育拠点

筑波大学 日本語教育研究拠点

問い合わせ先：伊藤秀明（筑波大学 人文社会系 准教授）[ito.hideaki.gb\[a\]u.tsukuba.ac.jp](mailto:ito.hideaki.gb[a]u.tsukuba.ac.jp)

[a]を@に書き換えてください。

D  
A  
Y  
1

筑波大学 人文社会系 教授

小野 正樹 「日本語が社会で果たすメカニズム～語用論の面白さ～」

筑波大学 人文社会系 准教授

関崎 博紀 「日本語の雑談の巧みさを学習者はどう習得するのか」

筑波大学 人文社会系 准教授

Vanbaelen Ruth 「社会言語学的観点から社会と語学教育の関連を考える」

筑波大学 人文社会系 助教

波多野 博顕 「日本語教育への定量的アプローチ」



D  
A  
Y  
2

筑波大学 人文社会系 准教授

伊藤 秀明 「学習環境と教育/学習方法論」

筑波大学 人文社会系 准教授

Bushnell Cade Conlan 「第二言語習得の質的研究～多言語話者の実践から何が学べる？～」

筑波大学 人文社会系 助教

Chauhan Anubhuti 「プロトタイプ理論と言語習得」

筑波大学 人文社会系 助教

文 昶允 「当たり前だけど、当たり前じゃない～音声学・音韻論授業をのぞき見してみよう～」

D  
A  
Y  
3

全教員 + 院生がそれぞれのブレイクアウトルームにて懇談

4 回 × 25 分で自由に教員や学生と話すことができます。  
具体的な指導環境や学生目線からの学生生活などを自由に  
聞くことで自身の学生生活をイメージしてください。

